



2018年度 尚徳福祉会 生麦保育園

一段と日が暮れるのが早くなり、朝晩の冷え込みが秋の訪れを感じさせてくれます。色とりどりの落ち葉やドングリなど、秋の自然は子どもたちにとって宝の山です。今月は身近な自然に触れる楽しさを、より感じられる月にしたいと思っています。



3R 夢プラン

3R 夢プランでは、ゴミの分別の話を知ったり、着ぐるみのイーオくと触れ合った後、ゴミ収集車の見学をしました。幼児さんが収集車にペットボトルを入れている姿を見ると、「いいな〜」「ペットボトルいれたかった〜」と言う声が沢山聞かれました。最後はゴミを収集している車の動きを見て、「しゅうしゅうしゃ、がんばれ〜」と皆で応援していました。

さんぽ

季節はすっかり秋に変わって涼しくなり、戸外に出掛ける機会が増えました。落ち葉を見つけて靴で踏んだ時に、「パリパリ」と音がする感覚を楽しんだり、時季外れで咲いていたタンポポのわたげを手に取り、「ふう〜」と優しく息を吹いたりと戸外遊びを楽しんでいます。先日、新貝ノ浜公園に行ったときには、落ち葉を拾うと、落ち葉に穴が開いているのを発見した子どもたちは、自分の目に葉っぱを当てて、「おばけだぞ〜」とおばけになりきって遊んでいました。最近では、保育者がオオカミ役になり、子どもたちはオオカミに食べられないように逃げる遊びが流行っています。今後も季節を感じながら、沢山体を動かして、楽しみたいと思います。

消防車見学



10日に避難訓練があり、その後は園に来ていた消防車を見学しました。消防車の近くにいくと、「かっこいいね」「うわー！りすさんよりおおきいね」と車の大きさに圧倒されていました。普段、絵本で消防車の絵を見ているので、実際に近くで見学すると、子どもたちは終始大興奮でした。



制作（きのこ）

10月の製作できのこを作りました。子どもたちが好きな色のクレヨンを選び、丸枠が書いてある白画用紙に「ぐるぐる〜」と円を書いたり、枠内を塗りつぶしたりと思い思いに色を塗りました。塗り終えたものにのりを付けをすると「のりってつめたいね」「ベタベタするね」と友だち同士で会話をしながら工夫して貼り、可愛らしいきのこが沢山出来上がりました。

おねがい

肌寒い季節になりました。戸外に出る際に羽織る上着（フードの無いもの）をお持ちください。上着入れのカゴは室内に置いてあります。また、引き続きシャワータオル、衣服の補充も宜しくお願いします。

